

恵那市子ども計画（案）への意見募集

パブリックコメントの結果と市の考え方

【実施期間】令和6年12月9日（月）～令和7年1月10日（金）

【意見の提出状況】70名70件

No	受付日	いただいたご意見（原文）	ご意見に対する市の考え方
1	令和6年12月24日	中高生を対象としたアンケートをもとに今の恵那市の現状やこれからの恵那市について考えていいと思った。	アンケート結果を参考に、子ども計画の推進に取り組んでいきます。
2	令和6年12月24日	子供が安心して過ごせる場所を増やしたり、保育、教育施設の充実を図るという計画が実現されれば、子供も親も安心して過ごせると思います。また、子育てをする親に対しても（産後の仕事に関してなど）サポートがもっと手厚いといいと思います。	令和6年度からさらなる子育て支援の充実に向けて、「経済的支援」「よりそう支援」「子育て環境支援」の3つの施策を柱にした『恵那市子育て支援パッケージ』として子育て応援事業をとりまとめ、実施しています。引き続き、仕事と子育てを両立できるワーク・ライフ・バランスの実現に向けた環境整備に取り組めます。
3	令和6年12月24日	計画案を見てアンケートの結果からしっかりと子供のことを考えてくれていてとてもすごいと思ったけど恵那市全体を見た時に街の方と田舎の方では現状や環境が大きく違うから別々の対処をしっかりと取るべきだと思う。	令和2年度に策定した「恵那市地域計画」では、地域の課題解決のための施策をまとめるとともに、地域間連携の取り組み、全市的な課題へ取り組み提案を受けており、こういった提案も含めて、地域のまちづくりの支援を実施していきます。子ども計画に掲載する事業においても、主に就学前の親子を対象とした地域子育て支援拠点事業の実施や、市内全校区での放課後児童クラブの運営、中学校3年生を対象とした地域未来塾の開設などを各地域で行っています。引き続き地域の実情に合わせた対応を考えていきます。
4	令和6年12月24日	アンケートをもとに考えているのがいいと思った	アンケート結果を参考に、子ども計画の推進に取り組んでいきます。
5	令和6年12月24日	子どもや若者が中心とした地域づくりや、意見や考えを取り入れた取り組みを行なっていくことが未来の恵那市に繋がると思うのでいいと思いました。私も学校に配られる紙やチラシを見て、面白そうだなと思った地域のボランティア活動やイベントがたくさんあったので、積極的に参加したいです。	ご意見を参考に、子ども計画の推進に取り組んでいきます。
6	令和6年12月24日	恵那市の子ども計画案には、自分たちのアンケート結果がのってあって自分以外の方がどんな思いを持っているのかが見ることができました。また、恵那市がどんな計画を持って恵那市を良くしていくのかがわかりました。もっと子供の意見を取り入れたまちづくりをしてほしい。	子どもの意見表明については、アンケート、インターネットでの意見投稿や会議参加など様々な形態が考えられますが、子どもや若者が市政に興味・関心を持ち、意見を表明することができる機会として、「子どもたちと恵那市の未来を語る会」を年1回実施します。今後、様々な手法で、市政への子ども・若者の意見反映に努めていきます。
7	令和6年12月24日	子どもを中心として将来子育てとくに困らないように計画を考えているんはいいと思ったし、私もこれから大人になっていくと思うのでこゆう計画をすると楽になるんだなあと思いました。	ご意見を参考に、子ども計画の推進に取り組んでいきます。
8	令和6年12月24日	子供が安心して生活できる場所を増やしたりして、年代が違う人との交流だったりを考えていいと思った。そのためにもう少し交流する場所の整備（まきがね公園・まきがね体育館）をして欲しいです。	幅広い年代の交流の場所である公園では、「恵那市公園在り方指針」に基づいた整備を行い、その際は、子ども・若者の意見を取り入れ、子ども・若者などの遊びや体験の場、交流の場を創出していきます。また、市内の既存の公園などの遊び場所やイベントの情報発信に努めていきます。
9	令和6年12月24日	子供や若者の将来を支える社会づくりをすることで、みんなが社会をつくっていく力をつけれるのでいいと思ったし、とくに支援を必要とする子供や若者などに先に支援をすることで、みんなが平等に暮らしていけるし、それぞれの家庭に応じた支援がより早くできるので良いと思った。	ご意見を参考に、子ども計画の推進に取り組んでいきます。
10	令和6年12月24日	子どもを中心とした街づくりをして、子どもも、親も安心して暮らせるような活動を行ってくれるのはとてもいいと思いました。恵那市に住みたい、恵那市で働きたいと思ってくれるように、住宅を用意したり、魅力的な職場作りをして欲しいと思います。豊かな自然を活かしたアクティビティなどがもっとあったらいいなと思います。	本市で暮らし始める移住者や、住まいを構えたい家族の「恵那暮らし」をサポートするため、住宅に関する奨励金や補助金の給付、子育てにやさしい地域づくりを推進していきます。また、就労環境への働きかけや、事業主への周知・啓発等を通じて、女性と男性がともにキャリアアップや自分らしい働き方と子育てを両立できるワーク・ライフ・バランスの実現に向けた魅力的な職場づくりを促進していきます。「恵那市公園在り方指針」に基づいた整備を行い、その際は、子ども・若者の意見を取り入れ、子ども・若者などの遊びや体験の場、交流の場を創出していきます。
11	令和6年12月24日	とてもいい内容だと思いました。学生の方だけではなく高齢者のことも考えてほしいです。	本計画は、「恵那市総合計画」を最上位計画とし、「恵那市地域福祉計画」を福祉分野の上位計画として位置づけ、高齢者の方にとっても住みやすいまちとなるよう「恵那市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」を策定しています。誰もが「住み続けるまち」を目指していきます。
12	令和6年12月24日	恵那市の子供達が安心して暮らす場所をつくったり、大人になってから安心して子育てができるように取り組むことをたくさん計画していてとてもいいと思いました。子供を中心とした街づくりをするのはとてもいいと思いました。アンケートを見ると、今の中学2年生、高校2年生は恵那市に住まないと思うひとが半分以上いて計画案で書いてあることを行なって、今後たくさんの方が恵那市に住んでくれることを願っています。恵那市の将来の街づくりに向けていろいろなことを計画していてすごいと思いました。	ご意見を参考に、子ども計画の推進に取り組んでいきます。
13	令和6年12月24日	恵那市の大人から子供までたくさんの人から意見を聞いていてとてもいいと思いました。	ご意見を参考に、子ども計画の推進に取り組んでいきます。
14	令和6年12月24日	子供の時だけでなく自分が大人になってからも支援を受けられるというのがとても良いと思った。また家庭状況に応じた支援が充実しているのも良いと思った。	ご意見を参考に、子ども計画の推進に取り組んでいきます。
15	令和6年12月24日	子ども計画案を読んで、取り組みには賛成で、理由は今後の自分の未来を市が助けてくれるととても心強いし安心できるからすごいいいなと思った。子供や若者の意見や悩みをアンケートだけではなくもっと言いやすいようにしてほしいなと思った。悩みとか特に言いにくいと思うから。	本市の小・中学校では、児童・生徒が、今の心の様子を「晴、曇、雨」の天気マークで記入できる「心の天気」というアプリを導入しています。その心の天気の変化から早期発見、早期解決につなげるよう、引き続き、取り組んでいきます。また、子どもや子育ての相談に応える窓口として市子育て支援課において「えなっ宝ほっとステーション」を開設しています。
16	令和6年12月24日	恵那市の学校の生徒にアンケートで将来のことや今の生活で不安なことを聞いて改善していくと言う取り組みが素晴らしいと思いました。	アンケート結果を参考に、子ども計画の推進に取り組んでいきます。
17	令和6年12月24日	恵那市が子供の未来のことを考えて環境や健康、将来の支援をしていき子供が持っている権利を守って子供が安全に社会で過ごしていけるようにしていくことは良いと思いました。	ご意見を参考に、子ども計画の推進に取り組んでいきます。
18	令和6年12月24日	計画案を読んで、大人の意見だけではなく子供の意見を聞いてくれるのは、とても嬉しいし、いいなと思いました。これから高校生になっても大人が支えてくれるのはとても心強いです。	ご意見を参考に、子ども計画の推進に取り組んでいきます。
19	令和6年12月24日	子供の中には体が弱い人もいると思うので体の健康を守るということがよかったです。いじめなどは体は目に見えて傷ついているかはわかるけど心が傷ついているかは本人が言ってくれないと分からないしもし自分がその立場なら言い出せません。まずいじめなどを起こさないなどする対策もいると思いました。	本市の小・中学校において、全ての児童・生徒にとって学校が安全・安心な居場所となるための「魅力ある学校づくり」と「分かりやすい授業づくり」の工夫を推進していきます。また、人権尊重の意識を高めるための日常的な取り組みを行い、今後もいじめの未然防止に努めていきます。
20	令和6年12月24日	私は、アンケート調査を見て、勉強や将来のことなど、自分と同じ悩みを持っている人がいることを知って少し安心できました。また、自分の将来に明るい希望を持っている人が多いということがわかりました。しかし、将来恵那市に住みたい、働きたいと思っている人や、自分たちの意見を聞いてもらえていると思う人が少なかったです。このことから、今よりも、子供に意見を聞く場を増やしたり、将来恵那市に住みたい、働きたい、と思ってもらうために、イオンモールや映画館などの大きな施設を造ったりしたらいいと思います。最近、「東京元気キャンペーン」というものをニュースで見て、恵那市でもそのような取り組みをしたらいいと思うし、恵那市の自然を守っていくことも、「いい街」につながると思います。	子どもの意見表明については、アンケート、インターネットでの意見投稿や会議参加など様々な形態が考えられますが、子どもや若者が市政に興味・関心を持ち、意見を表明することができる機会として、「子どもたちと恵那市の未来を語る会」を年1回実施します。今後、様々な手法で、市政への子ども・若者の意見反映に努めていきます。  昨今の原油・物価高騰等により大きな影響を受ける市内企業を支援し、地元消費の拡大と地元経済の活性化を図ることを目的に、当市では、平成18年度からプレミアム付商品券を発行していています。令和5年度から導入しているアプリによる電子商品券を継続し、キャッシュレス決済の普及とデジタル化の促進も行っています。引き続き、市民生活を支援するとともに、消費を下支えし経済を活性化する取り組みを行っていきます。  自然を守り、活かす取り組みを市全体で行い、誰もが「住み続けるまち」を目指します。

21	令和6年12月24日	<p>恵那市では、こどもの意見を聞いてもらえていないと感じている人が多かったという事や、高校生になっていくにつれて、恵那市で働きたいと思う人が少なくなっていくという事を知れました。恵那市でも町の方と山の方があるから、支援の仕方も考えて欲しい。</p>	<p>令和2年度に策定した「恵那市地域計画」では、地域の課題解決のための施策をまとめるとともに、地域間連携の取り組み、全市的な課題へ取り組み提案を受けており、こういった提案も含めて、地域のまちづくりの支援を実施していきます。こども計画に掲載する事業においても、主に就学前の親子を対象とした地域子育て支援拠点事業の実施や、市内全校区での放課後児童クラブの運営、中学校3年生を対象とした地域未来塾の開設などを各地域で行っています。引き続き地域の実情に合わせた対応を考えていきます。</p>
22	令和6年12月24日	<p>感想 あんまし頼りになる人がいないとわかりました。恵那市に住みたいや、就職しようとする人がいないのがわかりました。 意見 ・親や先生に相談しよう！などと、『頼りの大人がいるんだよ』と気づかせる時間があるといい。 ・居場所を作るのを、学校に施設を作るなど工夫をすればいいと思う。 ・住みたい！・就職したい！と言う人がいないため、店を増やしたりするといいと思います。</p>	<p>本計画の重点事業の一つに「SOSの出し方に関する教育」があります。この事業は、本市の小・中学校において、スクールカウンセラー等が児童・生徒に、悩みや困りごとがあったときのSOSの出し方についての授業の実施や、タブレットのアプリにて児童・生徒のこころの様子の把握に努める取り組みです。引き続き、学校にいる大人にいつでも相談できる体制を整えていきます。</p> <p>様々な理由から教室に行きづらさを感じている児童・生徒に対して、学校内で過ごせる場として、本市の中学校において、教育支援室（市内2か所）を設けています。 また、全ての児童・生徒にとって学校が安全・安心な居場所となるための「魅力ある学校づくり」と「分かりやすい授業づくり」の工夫を推進していきます。</p> <p>本市で暮らし始める移住者や、住まいを構えたい家族の「恵那暮らし」をサポートするため、住宅に関する奨励金や補助金の給付行い、子育てにやさしい地域づくりを推進していきます。 また、「恵那くらしビジネスサポートセンター」において、ビジネスに関するサポートを行い、本市における就労や起業を支援するなど様々な施策を総合的に推進し、定住人口の増加に取り組みます。</p>
23	令和6年12月24日	<p>家庭環境によって学校に来れなかったりする人に支援をしたり、色々な体験ができるようにするところがいいと思いました。また、保護者のための相談所などを作ることで、子供が安心して生活できるようになるのでもいいと思いました。</p>	<p>本市では、こどもや子育ての相談に応える窓口として、「えなっ宝ほっとステーション」を開設し、妊産婦やこども、子育て家庭へ、訪問、面談、電話等による包括的支援を行っています。 また、身近な相談場所として、各こども園で開催している子育て支援センターを、令和6年度から地域の子育て相談機関として位置づけ、子育て家庭への情報提供、相談、助言を行うことができる体制を整えています。</p>
24	令和6年12月24日	<p>アンケート調査からわかってきたこととところで、将来、恵那市に住みたい、または恵那市で働きたいという質問に対して、中2は55.3%で、高2は31.0%の数字を見て、50%を下回る数字があって、もっとこういうふうにしたほうがいいと思うことは、小さなことからいいと思うから、街の掃除や紙にも書いてあるように、自由に過ごせる場所があるといいなと思いました。</p>	<p>「恵那未来キャンパス」やコミュニティセンター、地域教育拠点施設などにおいて、こども・若者が安全に安心して過ごせる居場所となるよう充実を図るとともに、こども食堂などの地域における多様な居場所づくりを促進していきます。</p>
25	令和6年12月24日	<p>私は恵那市こども計画を見て、こども・若者の命と健康を守る支援の充実はとても素敵な案だな、と思いました。私たちこどもの安全を支援してくれることで、登下校の心配やこれからの不安をできる限り無くすことができ、過ごしやすく充実した恵那市へつながると思います。自分たちが自分らしく元気に過ごせる恵那市づくりを期待しています！</p>	<p>ご意見を参考に、こども計画の推進に取り組んでいきます。</p>
26	令和6年12月26日	<p>私は恵那市がこんなことをやっているの初めて知りました。今私も勉強が苦手です。テストで全然いい点がとれないのでこういうアンケートをすることで分かるのでもいいと思いました。子供にとって最も良いことを考えることはいいなと思いました。勉強の時に拳手が自信持ってあげられない時があるから自信をもってあげられるようにしてほしいです。</p>	<p>授業中の挙手につながる「分かった」「できた」「仲間に話したい」という思いをもてるように本市では、「一人一人に確かな学力が身に付く授業」を指導の方針に掲げ、主体的・対話的で深い学びのある授業作りに取り組んでいます。具体的な取り組みは、それぞれの学校ごとに児童・生徒の実態を踏まえて工夫しています。</p>
27	令和6年12月24日	<p>公園や遊び場などの建物などが少ないから、建物が多い地域や仕事もあまり充実していないので仕事のレパートリーが多い地域に行きたいです。だから、公園やお店などを増やしてほしいと思って、こどもたちの居場所も確保できるし、仕事場も増えると思います。こどもの中心の社会にして取り組みを行ってくれるのは嬉しいのいいと思います。でも、高齢者の方もたくさんいるから、こどもばかりだと不満が溜まったりするかもしれないので両立するのは難しいと思います。だから、高齢者の方たちが気持ちよく過ごせるように自然や環境を残しながら、こどもの意見を定期的に聞いて建物を作ったり、整備したりしてほしいです。</p>	<p>こどもたちの居場所である公園では、「恵那市公園在り方指針」に基づいた整備を行い、その際は、こども・若者の意見を取り入れ、こども・若者などの遊びや体験の場、交流の場を創出していきます。 また、お店が増えるよう市街地や商店街の活性化に取り組めます。 自然を守り、活かす取り組みを市全体で行い、誰もが「住み続けるまち」を目指します。</p>
28	令和6年12月24日	<p>恵那市に住みたい、または恵那市で働きたいのことは確かに私もずっと恵那市に住みたいかと聞かれるとあまり住みたいとは言えないし、働きたいとも言えないし、でも今まで私たちが育ってきた市だから、誰もが住みたい！働きたい！と言えるような市になってほしい。それと今の目標の子どもや若者たちへの支援活動などはとってもいい考えだと思ったけど、恵那市はあまりまだ子どもや、若者に関心がない人たちもいるし、市民の意見をあまり聞かずに余計なことばかりしているのではほんとうにこのままで大丈夫か？と思ったし、目標が達成できるのかな？と思ったからまずは意見をしっかりと聞いてほしい。</p>	<p>こどもの意見表明については、アンケート、インターネットでの意見投稿や会議参加など様々な形態が考えられますが、こどもや若者が市政に興味・関心を持ち、意見を表明することができる機会として、「こどもたちと恵那市の未来を語る会」を年1回実施します。今後、様々な手法で、市政へのこども・若者の意見反映に努めていきます。</p>
29	令和6年12月26日	<p>私たちの意見を聞くためにこういうアンケートをしてくれるのが嬉しいし、ありがたいとおもいました。今の恵那市では、自分の住んでいる市について知ることができてとてもいいと思います。基本目標1の子どもまんなか社会に向けた環境整備として、恵那駅前のパロ2階のような自由に学習できるスペースが増えると嬉しいです。さらに、若者どうして交流できるイベントや色々な経験をした人の話を聞ける機会があるといいと思います。</p>	<p>令和8年度に地域の新たな学びの場として、恵那南地区内の各コミュニティセンター等に、地域教育拠点施設を設置し、自主学習ができる環境を整備していきます。 また、市内のイベントの情報発信に努めるとともに、若者が交流できるイベントも計画していきます。</p>
30	令和6年12月24日	<p>恵那市を住みやすい町にするために、どんなまちづくりを行なっているのかを改めて詳しく知ることができました。今まではSDGsを中心とした環境に対する政策しか知らなかったけど、この計画案を読み、こどもである私たちのために住みやすい社会の環境整備だったり、支援を必要とする方々の支援など、このような素敵な計画や案を考えてくださっているということを知れて、自分たちも将来の恵那市のためにたくさん貢献していきたいなと感じました。</p>	<p>ご意見を参考に、こども計画の推進に取り組んでいきます。</p>
31	令和6年12月24日	<p>居場所を作ってくれたり、色々な面でサポートしてくれると、安心できるし精神的にも楽になるのでとてもいいなと思いました。恵那市がやっている支援や、活動をもっと学生に伝えていくことで、「恵那市で働きたい」、「恵那市に将来住みたい」と思ってくれる子どもや、学生が増えるんじゃないかなと思いました。私も実際、資料を見るまでは恵那市が何をやっているか、どういう支援をしているかあまり知りませんでした。でも、資料を見て、少し興味が湧きました。参考にさせていただけると、幸いです。</p>	<p>市の職員が講師となる「出前講座（行政編）」等を活用するなど学校と連携し、児童・生徒の皆さんに広く知っていただけるよう取り組みます。また計画内の各種事業についても、「恵那市子育て応援情報ハンドブック」や公式アプリ「え～なび」及び各子育て関連施設等において周知を図るとともに、デジタル技術を活用しながら必要な人に必要な情報が届くよう、効果的な情報発信を進めていきます。</p>
32	令和6年12月24日	<p>私たちのことをたくさん考えてくださっていることを初めて知りました！これを知って、嬉しくなりました！色々な支援があると、勉強に対しての不安や将来に対しての不安などが少しでも減るんじゃないかなと思います。高校卒業後も、家庭を持つことなどに希望をもてるように支援をしてくださるのがいいなと思いました(嬉しいです)。</p>	<p>ご意見を参考に、こども計画の推進に取り組んでいきます。</p>
33	令和6年12月24日	<p>このような目標を立ててくれることで私たちが安心して生活ができるのいいと思いました。恵那市のことをいろんな人にもっと知ってもらえるようにイベントなど、恵那市の魅力を出せるようなことをするのいいと思います。</p>	<p>本市には、豊かな自然や文化があり、その魅力を広めるため、既存のイベントのほか地域資源を活かした観光ツアーや地元の食文化を体験できるイベントの開催支援などにより、本市を広く知っていただけるよう取り組んでいきます。 なお、本計画の各種事業についても、「恵那市子育て応援情報ハンドブック」や公式アプリ「え～なび」及び各子育て関連施設等において周知を図るとともに、デジタル技術を活用しながら必要な人に必要な情報が届くよう、効果的な情報発信を進めていきます。</p>
34	令和6年12月24日	<p>まずは、このような計画が恵那市でされていることを初めて知りました。中2の方と高2の方が答えたアンケート結果を見て私たち子供が感じていることや今の実態など改めてわかりました。子供達は親の世話を受けて成長できているので子育ての面でもいろいろなことが考えられていてすごかったです。私がこの計画案に加えてもいいんじゃないかと思うのは学校の大切さについてです。今は学校にあまり行っていない子、いわゆる不登校のようになってしまっている子供は恵那市のそれぞれの小中高では1人以上はいて、学校がめんどくさいと感じている子供は山ほどいるはずですが、学校は子供達の成長につながる場で、勉強だけでなく、日常、友達関係からたくさんのことが学べます。私も学校めんどくさいなって思ったことは何度もあります。でも、私自身も学校でいろいろな経験をたくさんさんの学びを得ました。この学んだことはこれからの私たちの財産になります。学校という場は私たちが明るい未来を築くために重要な場になっているはずですが、このことを1人でも多くの子供達に改めて知ってもらいたいです。</p>	<p>全ての児童・生徒にとって学校が安全・安心な居場所となるための「魅力ある学校づくり」と「分かりやすい授業づくり」の工夫を推進していきます。</p>

35	令和6年12月24日	<p>恵那市でこんな取り組みをしているのを初めて知りました。勉強のことや、個人のこと、恵那市のことについてアンケートしていただきありがとうございました。</p> <p>恵那に住みたいと思っている人が半分しかないということが少し悲しかったです。だからインターネットや紙で広めるといいと思います。恵那の魅力をいろんな人に広めると外から来る人がいるかもしれないし、出て行かないって考えになるかもしれないから。いいなと思ったからこれからも続けてほしい！</p>	<p>本計画の各種事業においても、「恵那市子育て応援情報ハンドブック」や公式アプリ「え～なび」及び各子育て関連施設等において周知を図るとともに、デジタル技術を活用しながら必要な人に必要な情報が届くよう、効果的な情報発信を進めていきます。</p>
36	令和6年12月26日	<p>恵那市がこのような考え、このような取り組みをしていたことは全く知りませんでした。恵那市で考えていることなどを全く知らなかったため、恵那市がどう考えているのかを、恵那市の雑誌などを使って資料みたいに明るい感じで簡単に載せると私たちも楽しく知ることができると思いました。ただの思ったことですが、恵那市といえばこれ！とかを作ったら恵那市の印象がみんなの中で強くなるんじゃないかなと思いました。恵那市はとても素敵な環境だから、仕事とか高校とかなどを知る機会があればいいと思いました。色々なことが知れてよかったです。良い機会でした。ありがとございました。</p>	<p>「将来、どのような職業に就きたいか」や「どの場所で生活したいか」という願いの基になるものとして、「どのような人間になりたいか」という願いがあると考えています。本市の小・中学校では発達段階に応じて「職業調べ」や「学校調べ」などを行って人生の選択肢を増やす学習も行っていきますが、同時に郷土の歴史や先人たちの生き方・業績などを学ぶ「生き方学習」も実施し、多くの選択肢の中から自分らしい生き方につながる活動を工夫しています。</p> <p>また、本計画の重点事業の一つである「中学生・高校生向け市内企業PR」において、市内の企業を知ることや、様々な職場での体験活動を推進することにより、児童・生徒の「職業」や「仕事」への理解を深め、自らのライフデザインを描けるよう支援していきます。</p>
37	令和6年12月26日	<p>お金はかかるが市役所に人を何人か集めて権利などを教えることがいいと思う。若者や子供は新しいものが好きだから恵那の特産品を使ったものを新しく作り景品にしてゲームを行う。恵那に過ごしたいと思ってもらえるよう清潔感が大事。街を綺麗に保つ。設備を新しくし安全と思えるようにする。体を動かせる施設を作ったりして気軽に楽しめるようにする。児童同士でのいじめはなかなか気付けないものだからしっかりと正しいことを素直に話してもらえるように先生が指導する。</p>	<p>本市全体でこどもまんなか社会をめざして取り組んでいけるよう、市内のイベントなどで、こども基本法やこどもの権利について理解を深められる機会を設けます。</p> <p>また、当事者であるこども・若者だけでなく、こども・若者を支援する立場である大人も対象とし、いじめや児童虐待などのこどもの権利侵害等に関する意識を高めることができるよう、情報提供や啓発活動を推進していきます。その際に、権利は大人にも、こどもにも等しくあることを啓発していきます。</p> <p>「恵那市公園在り方針」に基づいた整備を行い、その際は、こども・若者の意見を取り入れ、こども・若者などの遊びや体験の場、交流の場を創出していきます。</p> <p>また、市内の既存の公園などの遊び場所やイベントの情報発信に努めていきます。</p> <p>本市の小・中学校において、全ての児童・生徒にとって学校が安全・安心な居場所となるための「魅力ある学校づくり」と「分かりやすい授業づくり」の工夫を推進していきます。</p> <p>また、人権尊重の意識を高めるための日常的な取り組みを行い、今後もいじめの未然防止に努めていきます。</p>
38	令和6年12月26日	<p>こども・若者の未来のためにこういった活動をしてくれること、考えてくれていることがとても嬉しいです。</p> <p>改善点があるとすれば、勉強以外にかかる費用だと私は考えます。制服やジャージ、靴、鞆を買うことでたくさんのお金がかかります。学校指定のものでなくても、色を指定し、その色のものを購入し、名前のバッジをつける、名前を書くなどでもいいんじゃないでしょうか？靴も小学生が使っているような上履きでもいいんじゃないでしょうか？確かに統一させたいというのはあるかもしれませんが、ジャージや靴、鞆などの勉強に影響しない衣服などにお金をかけてしまって勉強の機会が減るのは残念だと考えます。</p> <p>進学したい学校をそんな理由で諦めたくはありません、衣服などにお金をかけるなら勉強に関することにお金をかけた方が良くはありませんか？</p> <p>難しいことは重々承知です。ですが、少し考えてはもらえませんか？</p>	<p>中学校の進学にあたり、制服やジャージ等の購入が必要です。確かにお金のかかることもありますが、中学生になると、入学試験など制服を必要とする場面もあります。また、自由に服装を選ぶ場合、毎日違う服をそろえる必要があり、かえてお金がかかったり、経済的な理由で服をなかなか購入できない生徒が苦しい思いをすることも想定されます。</p> <p>本市では、中学校入学にあたり、令和6年度から1人当たり1万円の祝金を支給しています。</p> <p>また、一定の所得以下のご家庭には、就学支援のお金として、制服等を含めた入学準備の物品への購入補助も行っていきます。</p>
39	令和6年12月26日	<p>これから恵那市に必要な取り組みは何かという質問に対して、1位が「お金の心配をすることなく学べる環境にする」2位が「就職に向けてサポートなどを充実させる」3位が「こどもや若者同士が自由に過ごせる場を増やす」という意見があって、確かに全部大事だなと思いました。また、自分たちの意見を聞いてもらえているかという質問に対して、中2よりも高2の方が意見が通っていないと感じていて、5ページの基本目標4のところに特に支援が必要なこどもの所に「虐待や貧困を抱えたこども」と書いてあって、特に虐待などは見つかりにくいと思うから、意見が通らなと感じている人が多くいる中、「意見を聞く」「受け入れる」というのは大事だなと思った。それが過ごしやすい環境にも、こどもの社会の充実にもつながると思います。</p>	<p>ご意見を参考に、こども計画の推進に取り組んでいきます。</p>
40	令和6年12月26日	<p>今の恵那市の現状として、将来暮らす人や働きたい人が少なくなっているということに対しての、恵那市で安心して働けるような環境を作っていくことがとてもいいと思った。</p> <p>僕たちは、中学生だから、自分らしく元気に過ごすことができる居場所を作ってくれるのは、とてもありがたいことだと思う。</p>	<p>ご意見を参考に、こども計画の推進に取り組んでいきます。</p>
41	令和6年12月26日	<p>様々な中高生の意見を聞いて特に恵那市で今後も住みたいと考えている人の数や恵那市に自分の意見を聞いてもらえてないなどの人が多くいることを知りました。そこで私は特に今後も恵那市に住みたいと思っている人が少ないことについて着目しました。私が考えるあまり住みたくなかない理由として考えられることは、都市部へ行きたいと考えている人が多いからだと思います。私の妹も将来東京に住みたいなどと言っていたので私はそう思いました。そこで恵那市を都市化させるということを考えましたが経済的にも難しく何より恵那市の自慢の自然を壊してしまうのではないかと感じました。なので都市部にはない自然を生かしたイベントや行事を作り、楽しいもつこの町にいたいと感じさせることがいいのではないかと考えました</p>	<p>本市には豊かな自然環境があり、その魅力を活かしたイベントや行事は市民や観光客にとって非常に重要です。自然をテーマにしたアウトドアイベントや地域資源を活用した体験プログラムの支援により、より多くの方々に本市を楽しんでいただけるよう取り組むとともに、様々な施策を総合的に推進し、定住人口の増加に取り組めます。</p>
42	令和6年12月24日	<p>若い人が恵那市に残らない原因としては楽しめるものがないから。岩村の観光客を恵那の街に引っ張ってこれるように宿泊施設などを作ってお金を儲ける。そのお金で若い人たちが欲しいものを作ったりすれば恵那市に残りたいって人が増えてくると思う</p>	<p>楽しめる施設の不足は本市に若い人が残らない原因の一つであると思います。市内観光地の魅力向上や回遊を促すことなどで滞在時間を延長し、宿泊施設や飲食店などの観光関連産業を活性化させ、若者のニーズに応じた施設やイベントを充実するとともに、様々な施策を総合的に推進し、定住人口の増加に取り組めます。</p>
43	令和6年12月24日	<p>虐待や貧困、障害、家庭状況の影響で学校生活等に支障が出ている人たちに対してそれぞれの状況に応じて支援を行うことはいいと思った。そういう理由などで学校に来れず、学ぶことができないと将来の生活にも大きな影響が出ると思うから全員が分け隔てなく学校に来れるように支援を行うことは大事だと感じた。</p>	<p>ご意見を参考に、こども計画の推進に取り組んでいきます。</p>
44	令和6年12月24日	<p>基本目標の「こども・若者が中心となる地域づくりを行い」というところで、若者が中心となっていくことで、課題でもある若い人たちの意見が反映されていないところの解決にもつながるし、将来恵那に住みたい人も増え、住みやすい街になると思うのでいいと思いました。また、生まれる前から高校卒業までの支援も子育てをしやすくなるからとてもいいと思いました。</p>	<p>ご意見を参考に、こども計画の推進に取り組んでいきます。</p>
45	令和6年12月24日	<p>恵那市は生まれる前から高校卒業まで支援があつてとても環境が良く教育がしやすくて支援のおかげで将来へのステップアップに希望をもって過ごせるのでいいとおもいました</p> <p>将来恵那市に住みたいや働きたいなどの意見を増やすには恵那市のいいところなどをもっといろんな人に伝えられるようにしたらいいとおもいます</p>	<p>本市には豊かな自然や文化があり、その魅力を広めるため、既存のイベントのほか地域資源を活かした観光ツアーや地元の食文化を体験できるイベントの開催支援などにより、本市を広く知っていただけるよう取り組んでいきます。</p> <p>また、本計画の各種事業についても、「恵那市子育て応援情報ハンドブック」や公式アプリ「え～なび」及び各子育て関連施設等において周知を図るとともに、デジタル技術を活用しながら必要な人に必要な情報が届くよう、効果的な情報発信を進めていきます。</p>
46	令和6年12月24日	<p>私は、恵那市こども計画を読んでみて、恵那市の中学2年生、高校2年生、保護者の方にアンケートをとって今の恵那市の現状を調査するのはいいと思いました。そして、恵那市では、調査結果から恵那市に住みたいと思っている人が半分以上、お金の心配なく学べるように支援、相談場所を充実して欲しいなど様々な意見があることがわかりました。そこから、恵那市では、切れ目のない教育を目指していたり、パローの2階などで勉強できる場所を作ったり、相談場所を作り私たちの意見を取り入れていていいと思いました。私も今恵那市ではなく都会に行つて働きたいと思っています。だけど恵那市で働きたいと思ってもらえるようにするには、私たちが働きたいと思うお店やなにかもつと恵那市を活性化させるようなものを作っていけばいいと思いました。</p>	<p>令和7年度に中心市街地空き店舗対策事業として空き店舗の現状を把握し、視察を通じて他地域の成功例を学びながら地域の特性に応じた効果的な対策を検討するとともに、様々な施策を総合的に推進し、本市の活性化に取り組めます。</p>

47	令和6年12月24日	今惠那市は子供のことに對してとても取り組みをしていてアンケート調査を行ったり子供計画など様々なことをしていてとてもいいと思いました。 四つの原則はとても大事だと思いました。 その中で子どもの意見の尊重の部分がアンケートでもわかったけどあまり聞いてもらえてないからそこをもっとよくしたいいいと思いました。	こどもの意見表明については、アンケート、インターネットでの意見投稿や会議参加など様々な形態が考えられますが、こどもや若者が市政に興味・関心を持ち、意見を表明することができる機会として、「こどもたちと惠那市の未来を語る会」を年1回実施します。 今後、様々な手法で、市政へのこども・若者の意見反映に努めていきます。
48	令和6年12月24日	惠那市こども計画案を読んでみて、惠那市をよりいい市にするために若い人にアンケートなどして質問したいことなどの回答がわかってよかった。また、これからの惠那市のために子どものことを特に考えた目標がたくさんあって惠那市がもっとより良くなればいいなど感じた。	ご意見を参考に、こども計画の推進に取り組んでいきます。
49	令和6年12月24日	惠那市の子供達のことを考えていて良いと思った。とくに、基本目標3のこども、若者の将来を支える社会づくりの所が良いと思った。アンケートでもある通り惠那市に住みたい、働きたいと答えた人が少ないから、それを解決できるようなことを行うと良いと思う。	本市で暮らし始める移住者や、住まいを構えたい家族の「惠那暮らし」をサポートするため、住宅に関する奨励金や補助金の給付行い、子育てにやさしい地域づくりを推進していきます。 また、「惠那くらしビジネスサポートセンター」において、ビジネスに関するサポートを行い、本市における就労や起業を支援するなど様々な施策を総合的に推進し、定住人口の増加に取り組みます。
50	令和6年12月24日	出産や子育てを安心してできるように母親や赤ちゃんとかに手厚い支援をするのがいいと思いました。出産や子育ては不安がたくさんあるし、いろんな人たちが手伝ってくれないと成り立たないから施設とか相談所とかお金とかの支援が大切だと思いました。 そして、若者がたのしめるお店などの場所をつくるのもいいと思いました。	令和7年度に中心市街地空き店舗対策事業として空き店舗の現状を把握し、視察を通じて他地域の成功例を学びながら地域の特性に応じた効果的な対策を検討するとともに、様々な施策を総合的に推進し、本市の活性化に取り組めます。
51	令和6年12月24日	惠那市の子供計画案を読んで、中学2年生と高校2年生の意見の割合から見た時に勉強や将来のことで不安はたくさんあるけど、家庭や学校親や子供を頼りにして、たくさん恵まれているなど改めて思った。将来惠那市に住みたい人、働きたい人の割合は半分くらいだったけど、それを自分たちから発信できるような町になるといいと思いました。 子供の将来や支援を大切にしていこうと、子どもも安心して安全だし、親もらくなのでいとおもいました	ご意見を参考に、こども計画の推進に取り組んでいきます。
52	令和6年12月24日	私はこの活動計画案を読み、若い世代の意見が惠那市に伝わっていないということが分かりました。また、惠那市で働きたいと思う人が少ないという課題から子どもが中心となる地域づくりを目指していくことが大切だと思いました。私たち惠那北中学校は地域との関わりを深く貢献していきたいと考えています。自分の地域のことをより知れる活動を惠那市全体で行ったり、若い世代の人が気軽に行ける場所を作ったり、私たちの意見を取り入れていく場所をつくっていくことが大切だと考えます。「安心できる1番の居場所」という質問で「自分の部屋」「家庭」「学校」と身近なところが多かったので、楽しめる場所を生み出して若い世代の子どもが将来地元に戻ってきたいと思える活動をしてほしいと思います。	本市では、「地域に根ざし、地域を生かす、特色のある学校」を指導の方針に掲げ、「自分のよさを最大限に発揮して、社会のために貢献しようとする人づくり」の取り組みである「志」教育を大切にしています。この「志」教育の中心が「ふるさと学習」と「生き方学習」です。地域の課題について考える活動を通して、郷土愛が育まれるよう、引き続き、工夫していきます。  <b>本計画に不足する内容と考え、「ふるさと学習」についての取り組みを以下のように追記します。</b> <b>(P46) ○地域の方を講師として歴史学習や地域の文化を体験する「ふるさと学習」を行うことで、ふるさと惠那に対する誇りと愛着を育みます。</b>
53	令和6年12月24日	計画案を見て、惠那市の子供に對しての取り組みがこんなにあったなんて初めて知って驚きました。しかも、良い意見ばかりですごくいいと思います。子供が惠那に「住み続けたい」と思うには、やっぱり《快適さ》が必要だと思います。子供の支援によりたくさんの快適ができるので良いと思います。さらなる快適さのためにこれからも惠那市みんなで頑張っていきましょう！私は大人になっても惠那市にいたいと思っています。こらからの惠那も楽しみです♪	ご意見を参考に、こども計画の推進に取り組んでいきます。
54	令和6年12月24日	勉強や進学、将来に関わる不安や自由にすごせる場所があまりない、安心安全の健康面など若者が中心となる地域づくりを進めていくことや若者を支える教育、体験などを受けられる機会をつくっていくのはとてもいいなと思いました。また「えなっ宝ほっとステーション」を開設することで、若者以外にも悩み事はあるし、若者のために頑張ろうとしている親世代などに対して窓口があるのはとてもいいと思います。 勉強、進学、将来の不安、居場所があまりないなど思っていました。でも支えてくれたり居場所を作ってくれたりなどしてくださるのはとても嬉しいです	ご意見を参考に、こども計画の推進に取り組んでいきます。
55	令和6年12月24日	惠那市こども計画を読んで、これから惠那市に必要な取り組みの1位と2位の意見が計画に反映されていて、その他のこどもや若者の支援も充実していてすごいと思いました。ただ、3位の「こどもや若者同士が集まったりして自由にすごせる場をつくる」の部分があまり計画になかったので、若者たちの意見を反映させるのなら、そこももう少し多く計画に含めた方がいいと思いました。	<b>本計画に不足する内容と考え、以下のように追記します。</b> <b>(P50) ○こども・若者の意見を取り入れ、こども・若者の視点に立った多様な居場所づくりを検討します。</b>
56	令和6年12月26日	惠那市をこれからも充実させていくために、多くの子ども、若者たちに意見を聞いたり、支援をしたりしていると思いました。その中でも「自分の将来に明るい希望を持っている」に対してどちらも約7割の人があると答えていました。それに対して「惠那市に住みたい、働きたい」と答えた人は中2が5割、高2が3割と少なく感じました。 つまり子供、若者たちは惠那市を出て働きたいと考えている人が多いと思います。だから惠那市に住み続けて欲しい、惠那市で働いて欲しいと思ってもらうには、もっと惠那市の職業などを中心に幅広い将来への選択肢を子供達に教えてあげるといいなと思いました。	「将来、どのような職業に就きたいか」や「どの場所で生活したいか」という願いの基になるものとして、「どのような人間になりたいか」という願いがあると考えています。本市の小・中学校では発達段階に応じて「職業調べ」や「学校調べ」などを行って人生の選択肢を増やす学習も行っていきますが、同時に郷土の歴史や先人たちの生き方・業績などを学ぶ「生き方学習」も実施し、多くの選択肢の中から自分らしい生き方につながる活動を工夫しています。 また、本計画の重点事業の一つである「中学生・高校生向け市内企業PR」において、市内の企業を知ることや、様々な職場での体験活動を推進することにより、児童・生徒の「職業」や「仕事」への理解を深め、自らのライフデザインを描けるよう支援していきます。
57	令和6年12月26日	学生からアンケートをとり子供達の未来について考えてあるのがよくわかりました。	ご意見を参考に、こども計画の推進に取り組んでいきます。
58	令和6年12月26日	惠那市内の学生や保護者にアンケートを取って、学生の不安や悩み事、将来のこと、惠那市に必要な取り組みを聞いていいと思った。ライフステージをら目指した目標では4つ分けて目標を立てているのでいいと思った。	ご意見を参考に、こども計画の推進に取り組んでいきます。
59	令和6年12月26日	惠那市子供計画案を見てみてこの四つの目標が達成すればとても良い市になると思いました。今はまだ惠那市で将来働きたい人、住みたい人が少なく、惠那市の魅力がまだ完全に、子どもたちみんなに伝わってないと思います。なので私は目標3の子ども・若者の将来を支える社会づくりに注目してみました。その中のいろいろな教育、体験をくけられる機会をつくるというので自分の小学校を振り返ってみると、総合の学習で森林伐採の体験をしたり、自分の住んでいる地域がどんな産業や文化があるかなどを学んだ覚えがあります。そういう学習を通して自分の町の魅力を知ったり、将来も住もうかな？となると思っています。なので私はそういう自分の地域のことについて知る学習をもっと増やしてほしいです。また中学校になってからそういう学習が小学校の頃と比べ少なくなったと思うので、中学校になって地域と関わる学習を増やしてほしいです。	本市では、「地域に根ざし、地域を生かす、特色のある学校」を指導の方針に掲げ、「自分のよさを最大限に発揮して、社会のために貢献しようとする人づくり」の取り組みである「志」教育を大切にしています。この「志」教育の中心が「ふるさと学習」と「生き方学習」です。小学校に比べると校区が大きくなる中学校もありますので、直接出かけたり、話を聞いたりする活動は減ることもありますが、地域の課題について考えるなど中学生ならではの活動を通して郷土愛が育まれるように工夫しています。  <b>本計画に不足する内容と考え、「ふるさと学習」についての取り組みを以下のように追記します。</b> <b>(P46) ○地域の方を講師として歴史学習や地域の文化を体験する「ふるさと学習」を行うことで、ふるさと惠那に対する誇りと愛着を育みます。</b>
60	令和6年12月26日	子供や若者の持つ思いに真っ直ぐに向き合っているんな取り組みをしているのがすごいと思ったし、こんなにいろんな事を考えているのがすごいと思った。	ご意見を参考に、こども計画の推進に取り組んでいきます。

61	令和6年12月26日	子どもや若者が心も体も幸せに生活できる社会にするためにアンケートなどを行なって子どもたちの意見を聞いてその意見をもとに計画を立てているのがよいと思いました。また、子ども計画の教育や保育体制を整備する。安心して教育を受けられるよう健康面や安全面などの取り組みを充実する。で、もっと勉強ができるところを増やして欲しいと思ったからこの目標はすごいと思った。	ご意見を参考に、こども計画の推進に取り組んでいきます。
62	令和6年12月26日	私はこの恵那市こども計画案を読んで、こどもの目線で考えられたすごいいい案だなと思いました。私は恵那市の未来を語る会に参加させてもらったことがあります。その時に私たちが考えた意見を恵那市に発表して、市議員の方に私たちの案に対する意見をいただけてうれしかったです。この計画案にも恵那市の未来を語る会が入っていたから、中学生の意見を聞いていただけの機会があるとわかって嬉しいです。また私は今3年生で未来塾に参加しています。私は中野方町に住んでいるので、夜に塾まで行くのは大変です。でも未来塾は北中でやるから私でも行きやすくてとても助かっています。ライフステージごとの目指す姿では、生まれてから高校卒業までの切れ目のない恵那市からのサポートが受けられると書いてあって、将来がとても楽しみになりました。すごく理想的な計画案を作ってください、ありがとうございます。私たち恵那北中学校3年生は総合の時間に今までお世話になった方々に感謝の気持ちを伝えるために、地域貢献活動を行うので、少しでも恵那市の力になれるような活動するために頑張ります！	ご意見を参考に、こども計画の推進に取り組んでいきます。
63	令和6年12月26日	子供のことを第一に考えて、健康に過ごすことができるような計画でとてもいいと思いました。アンケートをとって恵那市に住む子供たちの意見を聞くことで、恵那市のこれからは繋げることができると思いました。	ご意見を参考に、こども計画の推進に取り組んでいきます。
64	令和6年12月26日	恵那に残りたい人があまりいないから、観光場所とかをもっと発信するかのいいと思います。	本市に残りたいと感じてもらえるようにするために観光資源の情報発信は重要だと考えています。SNSやイベントを活用して観光地や特産品を広く紹介していきます。あわせて、市外に向けたプロモーションにより、恵那市の知名度を高め観光交流人口の増加に取り組んでいきます。また、計画内の各種事業についても、「恵那市子育て応援情報ハンドブック」や公式アプリ「え～なび」及び各子育て関連施設などにおいて周知を図るとともに、デジタル技術を活用しながら必要な人に必要な情報が届くよう、効果的な情報発信を進めていきます。
65	令和6年12月26日	4ページ目の1のこどもまんなか社会に向けた環境整備がよいと思いました。また、最後のページのこどもの最善の利益や、差別の禁止、生命、生存および発達に対する権利、こどもの意見の尊重もよいと思いました。それに、もっと恵那市に住んでもらえるように工夫したほうがよいと思いました。	「子育てするなら恵那」「結婚するなら恵那」と感じられるよう、「経済的支援」、「よりそう支援」、「子育て環境支援」の3つの施策を柱にした子育て応援事業を『恵那市子育て支援パッケージ』としてとりまとめ、さらなる子育て支援の充実に向けて、実施する等、様々な施策を総合的に推進し、定住人口の増加に取り組みます。
66	令和6年12月26日	進学に不安のある人がたくさんいる事がわかったから将来の選択肢が広がる学校を作ってほしい	「将来、どのような職業に就きたいか」や「どの場所で生活したいか」という願いの基になるものとして、「どのような人間になりたいか」という願いがあると考えています。本市の小・中学校では発達段階に応じて「職業調べ」や「学校調べ」などを行って人生の選択肢を増やす学習も行っていきますが、同時に郷土の歴史や先人たちの生き方・業績などを学ぶ「生き方学習」も実施し、多くの選択肢の中から自分らしい生き方につながる活動を工夫しています。
67	令和6年12月26日	自分は、基本1の「こどもまんなか社会に向けた環境整備」のことがよいと思ったし、よく伝わりました。	ご意見を参考に、こども計画の推進に取り組んでいきます。
68	令和6年12月26日	障害のための支援はその人その人にあった支援をするのはいいけど支援がある学校を増やして欲しいです。	障がいのあるこどもが、障がいのないこどもと交流しながら障がいの特性にあった教育を受けられるよう、発達通級や特別支援学級等の指導人材の育成や、環境整備を図っていきます。
69	令和6年12月26日	恵那市は、進学に不安のある人が多いから進学について相談できる場所を増やした方がよいと思いました。	中学校への進学にあたって不安なく進学できるように、担任の先生だけでなく不安な内容に応じて養護教諭、生徒指導主事、特別支援教育コーディネーターなどに相談することができます。小学校の先生だけでは分からない内容については、中学校の先生に連絡して情報を得たり、直接、中学校へ出かけて校舎を確認したり、担当の先生から話を聞くこともできるようになっています。
70	令和6年12月26日	結婚を機に恵那市に住み始め、子どもを3人産み育てている立場からあったらいいなと思ったことを意見として送りたいと思います。 ・進学塾ではない、放課後に苦手な勉強をサポートしてくれるサービスや未来キャンパスが市内でも様々な場所で受けられたら嬉しい。 ・出産育児のメイン層の30代主婦に向けた健康診断を受ける機会を特別に作る。子宮がん乳がん検診などチケットが40代では遅いなとよく思っているの。 ・パートや主婦層に向けた資格取得の機会。資格がほしいと思いつつ、なかなか得る時間と気力がいないため。みんなで勉強するような環境があると盛り上がるかとも思いながら。  以上です。こうして意見に耳を傾ける政策に期待と信頼を抱いています。	様々な理由から家庭での学習が困難な高校進学をめざす中学3年生を対象に、高校進学をめざした不得意分野の克服、学習習慣の定着等を目的とした「恵那市地域未来塾」による学習支援を実施しています。また、「恵那未来キャンパス」においても、プログラミング講座などのビジネスで役立つスキルを身につけるための支援の充実を図っていきます。  本市では、15歳から39歳までの市民の方を対象とした「若いひと健診」を行っており、本計画の重点事業としております。また、国の指針に基づき、乳がん検診（マンモグラフィー検査）は40歳以上、子宮頸がん検診（子宮頸部細胞診）は20歳以上を対象に実施しており、2年に1度の公費助成があります。多くの方が利用しやすいよう、休日の健診日も設けています。今後も受診率向上のため、「恵那市成人健康カレンダー」や、市民メールなどによる効果的な情報発信を進めていきます。  パロー恵那ショッピングセンター2階の「恵那中央出張所 えなえーる」において、「女性活躍」「食」「行政窓口」の3つをテーマに取り組みを行い、恵那の魅力を発信しています。「女性活躍」では、自分らしい働き方を見つけるための就労相談会やセミナー、起業を目指したスキルアップのための勉強会、子育てや福祉相談会などライフステージに合わせたイベントを行っています。  <b>本計画においても必要な事業と考え、以下の事業を追加します。</b> <b>(P59) 【事業名】 174 恵那中央出張所 えなえーる</b>